

2007/9/11

お客様へ

マルカワみそ株式会社
代表取締役 河崎 宏

原料米 J A S 法違反のお詫び商品回収のお知らせ

弊社取引先、藤本農園藤本肇氏(福井県鯖江市)が 9 月 10 日、有限責任中間法民間稲作研究所認証センターより日本農林規格(有機 J A S)違反で認定の取り消しの処分を受けたことがわかりました。

これを受けて弊社といたしましては、製造してきました有機みその中で、藤本農園藤本氏から原料として仕入れ、加工した有機みその販売を取りやめ、該当する以下の商品につきましては、ここにお客様に公表させていただき表示違反の有機みそを、速やかに回収、返品・返金とさせていただきますことにお決めさせていただきました。

有機みそ日本 有機みそさといらず 有機あわせみそ 有機みそヴィバルディ
各 7 5 0 g / 3 4 5 g 平成 19 年 3 月より発売いたしました、賞味期限 平成 19 年 9 月 ~ 20 年 3 月のものがこれにあたります。回収期限 平成 20 年 3 月末日まで

藤本氏は化成肥料を使っていた米に本来なら有機の表示が認められないにもかかわらず、有機米として有機 J A S マークをつけ販売されました。

弊社は従来とおり有機米と思い、加工・熟成させ有機 J A S マークを表示して有機みそとして販売しました。しかし、事実と違うことが今回判明しました。

藤本氏の偽造された有機米による有機みそが、お客様のところに届いてしまったのも事実となりました。製造したのは弊社、消費者の皆様へのその責任は重く負わなければならないとの判断に至りました。従いまして対象となる違法表示のみそは至急回収し、返品、返金とさせていただきますと思います。

(有機の表示が違反で、食品としては充分お召し上がりいただけることを、申し添えさせていただきます。)

誠にお手数かけますが、ご連絡お願い致します。

電話 0 1 2 0 - 2 5 - 8 6 8 6 info@marukawamiso.com

今後該当するみそは、有機の表示を取りやめ、一般品として販売を再開する予定です。

また、今春仕込みましたヴィバルディ、あわせみそ、キパワーみそは、藤本氏以外の産地の有機米です。今後の熟成を待って 10 月をめどに、予定とおり有機みそとして販売させていただきます。

また現在有機表示が出来ない商品は、原料手配を進めております。

有機米の刈り取りの季節を迎えまもなく新穀が入ります。

大豆は10月から11月ごろの収穫となります。

弊社に入荷するのが年末となりますので、そこから仕込み始め、夏の土用を越して熟成させますと 早くても出荷は秋以降になる予定です。

また問題の違反につきまして本人にお聞きしましたところ、コンタミによる化成肥料が育苗作業中に入り、その苗が有機圃場に植えつけられたことによるもので、今後も有機栽培、自然栽培を続けることに変わりはないとお話でした。また育苗中に化成肥料が混入したが、平成3年以降16年間にわたって除草剤や農薬は全く使用せず栽培を続けてこられたことも、お聞きいたしました。

違反の件につきましては、登録認定機関 [民間稲作研究所認証センター](#)の公式発表を待ちたいと思います。

太陽と雲と葉っぱをイメージした、有機JASマーク

それはお客様への確かな安全と安心をお届けする、お約束のシンボルでした。

弊社もその理念に共鳴し、ささやかながら努力を続けてまいりました。

今回信用を失墜するような出来事がおき、お客様には謝りようのない事態になりまことに申し訳ありません。

衷心よりお詫び申し上げます。